

岩手県北自動車における「地域連携 IC カード」を利用した IC 乗車サービスの提供について

- 岩手県北自動車株式会社（岩手県盛岡市 代表取締役社長：松本 順）と東日本旅客鉄道株式会社（東京都渋谷区 代表取締役社長：深澤 祐二）は、「地域連携 IC カード」を利用した IC 乗車サービスの提供について合意いたしました。
- 地域連携 IC カードは、バスの定期券や各種割引などの地域独自サービスと、Suica エリアおよび Suica と相互利用を行っているエリアで利用可能な乗車券や電子マネーなどの Suica のサービスが、1 枚で利用可能な 2in1 カードです。
- 東北エリアのバス事業者において、路線バス全車両へ導入する初のケースです。

1 地域連携 IC カードで提供するサービスについて

地域連携ICカードの特長を生かすために、ポイントサービス・乗継割引など、地域独自のサービスを導入し、利便性向上を目指します。また、既存のSuicaやSuicaと相互利用可能な他の交通系ICカードでバスをご利用いただけるようになり、観光など県外からのお客さまの利便性も向上します。さらに、精算方法がキャッシュレスになることにより、新型コロナウイルス感染予防対策としても有効です。導入後は、乗降データの利活用により、ご利用状況に合わせた運行経路やダイヤへの見直しも行っていくことで、地域内公共交通の利用促進を図ってまいります。

なお、岩手県北自動車は、地域内の交通事業者が連携して、お客さまの利便性向上に資する共通サービスを実現できるよう検討しており、将来的な地域内におけるMaaSの実現に向けても取り組んでまいります。

2 IC 乗車サービス対象路線

岩手県北自動車が運行する岩手県内の全路線を予定

3 サービス開始時期（予定）

2022年春までのサービス開始を予定しています。具体的な日時については、決定次第お知らせいたします。

本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会、岩手県政記者クラブにお届けしています。

<報道機関お問合せ先>

岩手県北自動車株式会社 高速路線部 荒屋敷
東日本旅客鉄道株式会社 広報部 報道グループ

TEL019-641-7770

TEL03-5334-1300